

ハワイと噂される

スパ・グランデヤ

海の見えるレストラン

何度訪れてもまた来たくなる

知られざるマウイ島の魅力



男女分かれているスパ・ケ
ルは、豪華なホテルのスパ
・センターのスパ・ケル
・000（カドリール・イン
ル（フ・パシフィック）

Spa & Estetic

スパ&エステ

世界中のマッサージメニューを完備

マウイでもここだけは読みたいのが
リッチな内装のスパ・グランド。

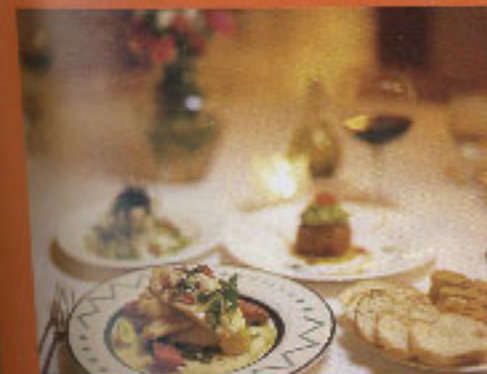
幅広いマッサージメニューと信頼できる技術が自慢です。



Restaurant

レストラン

サンセットを眺めながらビーチで食事
最先で美味しいものを食べるのは大切な目的のひとつ。
海に沈む太陽を眺めながらのアペリティフは
リゾートでは味わえない贅沢な味がある。



ショッピングを忘れ、自然の中で心も体もリラックスするためにハワイへ。
スパでくつろいで、美味しいものを食べ、ゴージャスなホテルでのんびりする。
リピーターが訪れる島、マウイでの、クリスティーナが過ごした最上級の休日を紹介します。

リピーターも満足する、最上級のハワイ

クリスティーナ・レイコ・クーバーが
マウイ島で過ごした、贅沢な休日

Hotel

ホテル

大人のホテルは静けさとサービスで遊びたい。
だれにも邪魔されずに大切な人と休日過ごすのだから
ホテルは妥協したくない。ゆっくりと時間が流れる、
大人の隠れ家のようなホテルならきっと満足できる。



クリスティーナ・レイコ・クーバー

クリスティーナは、現在アメリカで
活躍しているチェリスト、ピアニスト
とヴァイオリニストの母をもつ、管
弦は専攻、国立ジュニアードスク
ールに所属している。ヴァイオリ
ニストの母と一緒につくったDVD
が、日本で発売中。

「ホテル、食事、そしてスパ。すべてに
おいて満足できる休日でした。天井の高
い開放感あるゴージャスなスパやビーチ
サイドのレストラン、静かな大人のための
落ち着いたつくりのホテル——。鮮やか
な色の生や優しい音楽に包まれながら
時間に流れることなくくつろぎました」

撮影/高野 正 スタ일리スト/神田比呂美 ヘア&メイク/神田亮明
レイアウト/鈴木 徹 構成/石山照文
COORDINATE/JESSE MAEJIMA

スパ & エステ

Spa Grande

スパ・グランデ



豊富な温泉成分、塩、ミネラル、ブドウ糖、アミノ酸、硫酸銅、トリホリン、アミノ酸、入浴剤の購入可能。

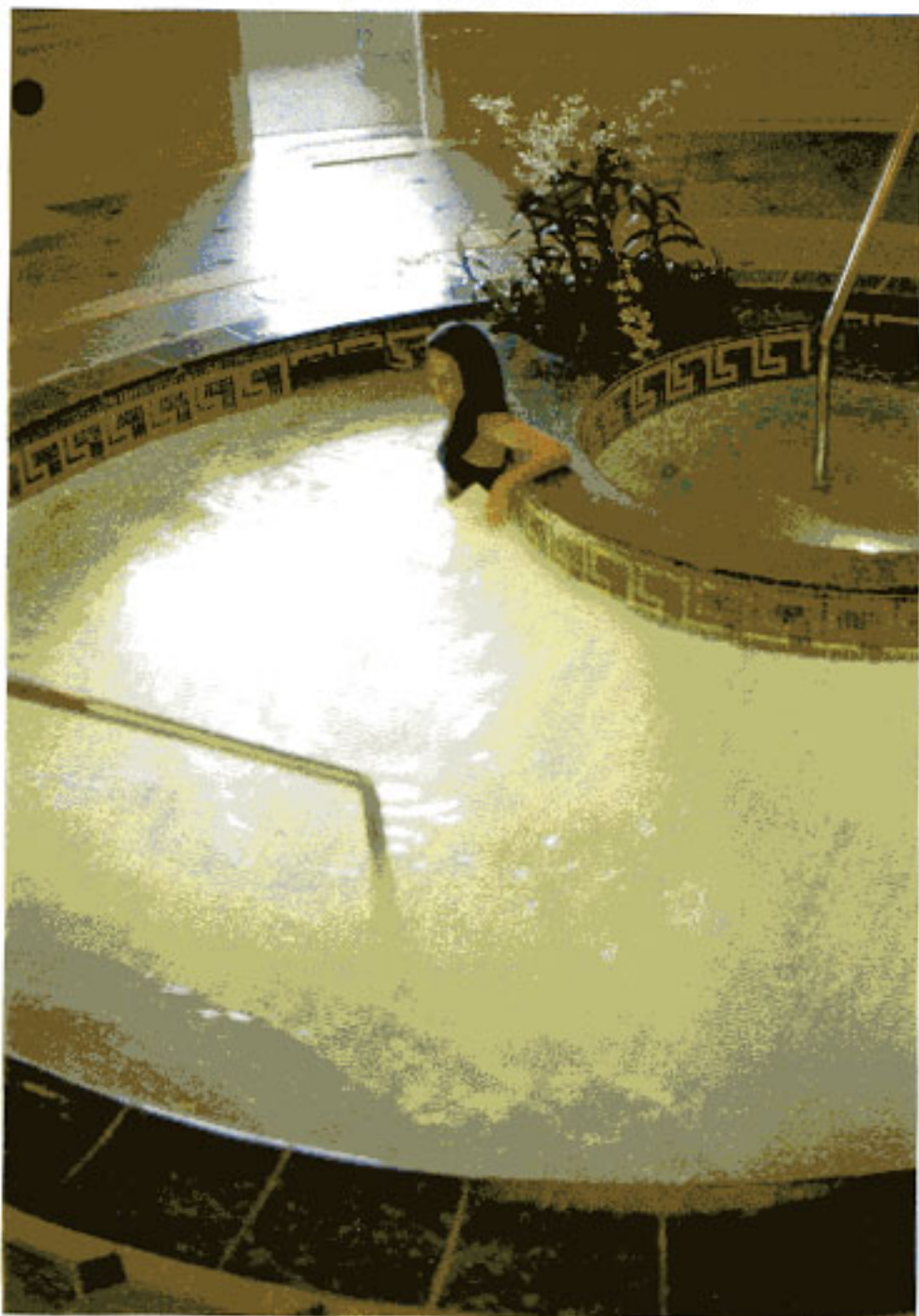


豊富なメニューから好みのマッサージ法を選んで。極上スパでゆったりと一日を費やす、究極の贅沢。

日常の疲れやストレスを解消するためのハワイ滞在なら、必ず押さえておきたいのがこのスパ・グランデ。ゴージャスな内装のスパと、個室で受けられる充実した内容のエステ&マッサージで、ハワイでも、ウエを誇り人気の高いスパです。もちろん、このスパで休日を通すのを目当てにここを選ぶゲストも多いとか。

受付を通りすぎ、ガラスのドアを開けると、まず、目に飛び込んでくるのは吹き抜けの高い天井とシヤンデリア。優雅なタイルで飾られたジヤグジーは、グリーンの明かりで彩られた幻想的な雰囲気。それとは対照的に、ジヤグジーに隣接する3つの異なる入浴湖のパーソナル浴槽は、専らから楽しむ日を及汗ながら日本の温泉にもレニことなかく似て、心かきくつらげます。

人気の秘密は内装だけでなく、熱線エステティシヤンによるエステとマッサージの首の首さ、その種類と方法も、オリジナルのものからオリジナルのものまで



たり、好みに応じて選べます。

今回、クリスティーナはシーウインドボディマスを体験。まず、スパでゆっくり体を温めスチームバスやルーファスクラブ（ヘチマで体をながしてもらう）でリラックス。その後、個室にてゆったりとトリートメントを受けました（80分）。50分で疲れた体をいたわるような優しいマッサージにクリスティーナも感動。マウイ滞在中の一日を、ゆったりとスパで過ごすのもこの上ない贅沢なハ



エステやマッサージは専設の上とところにある個室で、外の景色を見ながら受けるエステは特別。

→円形スパは温水と冷水に分かれている。ホムここでゆっくり温まり直行をよくしてからマッサージ。

Spa Grande

Grand Wailea Resort Hotel & Spa,
☎675-1234(ホテル代表) 内6949
10:00~21:00 ●ご予約:ホテル宿泊
料の10%入浴料が半額の\$50に、フェ
ニックスとボディマッサージがバックに
つくとファーストタイム スパ・ゴーアは
\$12.99



↑海側から見たホテルの正面。敷地内には2,000本の椰子の木が植えられている。中央の庭にはホテル内の結婚式をあげたカップルの写真に記念撮影をしていた。

Grand Wailea Resort HOTEL & SPA

住所 3850 Wailea Alanui Wailea, Maui
Hawaii 96753 ☎875-1234 FAX874-2442
料金 \$380～、ナプアタワー \$580～
●ナプアタワーにはこのタワー宿泊者専用のプライベートラウンジがあり、朝食、ランチ、カクテルが無料である。プールは宿泊者のみ利用可。



↑ナプアタワーのスクンダードのツインルーム。ビーチカラーの統一されたかわいらしいインテリア。



エステ&スパが目的でマワイに行くなら、ゲストとしていつでもスパが利用できるような、ホテルはもちろんグランド・ワileaリゾート&スパへ。ここはスパだけでなくホテルとしても最高級の休日を楽しめます。癒くほど広い敷地に、ゆったりとつくられたホテル棟。そして海へと続くバラエティに富んだフルエリア。ホテル内は平る所に花やアートが飾られています。ハワイアンミュージックが流れる、光をたこぷり取り入れたロビーは、大切な前夜の休日をより明るく演出してくれるそうです。



↑巨大なプールにはウォーターズライダーや滑り台、滝などもあり楽しめれる。

※別館のアメニティはすべてオリジナル。スパ・グランデで使われているものと同じでホテル内のブティックで購入可能。

バカンスのわがままがすべてかなうホテル

レストラン

Carelli's
カレリーズ水平線に沈む夕日を
眺めながらイタリアンディナー

ビーチ沿いに立つ本格的イタリアンレストランで夕日を眺めながらディナー。リゾートならではの最高の贅沢といえるのではないのでしょうか。

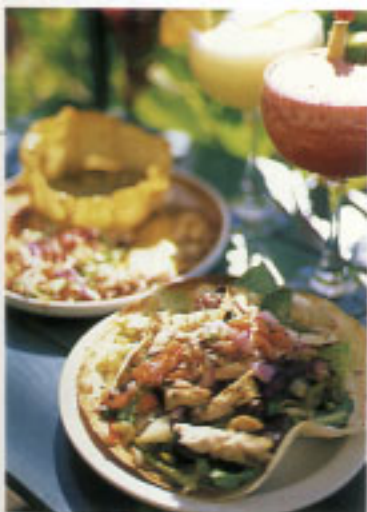
ここ、カレリーズは、マウイ島でいちばん人気のあるイタリアンレストラン。もちろん、大方の人のお目当てはサンセットディナー。真正面に夕日が沈むビーチ側のテラス席はいつも予約で満席です。カレリーズの魅力はサンセットだけで

なく、なんといってもその料理にありま。イタリアンシェフがつくる本格的イタリア料理はボリュームも満点。素材の持ち味を生かし、手早く調理されたシーフードはさっぱりとしていて特におすすめです。炭火の石窯で焼かれる手づくりのピザも人気のメニュー。陽気な雰囲気はまさに南イタリアのレストランさながら。友人同士でも、恋人とでも気軽に最高の食事を心ゆくまで楽しめます。

Carelli's

住所 2980S.Kihei Rd.Kaunakapu Beach, Maui,Hawaii 96753 ☎875-0001 第17:30~22:00 無休 ●要予約。白とエメラルドグリーンが基調の明るい店内は、半分が光の差し込むテラス席。バーカウンターでお酒だけでも楽しめる。

★アラスターの前にあるのはマスタード味ハワイ風刺身のSeard Hawaiian M. Mustard(\$18)。左のシーフードパスタ、Carelli's Zuppa di Mare C. Capreseは\$36。フンビース\$29,000(Jill Stuart) ネットレス\$12,000・イヤリング\$6,000(プラス ヴァンドーム 渋谷西武店)



↑手前はチキンマリネのFajita Salad(\$11.99)。巨大なマルガリータは\$12.5。

COMPADRES

住所 Lahaina Cannery Mall 1221 Honoapi'iiani Highway Lahaina Maui Hawaii 96761 ☎661-7189 営 8:00~2:00(ディナーは22:00まで)

陽気なテックスメックス料理は
ハワイの日差しにぴったり合う

↑手前は人気の魚、マヒマヒ料理Baked Mahi mahi with Spinach and Gorgonzola(\$28)。

David Paul's

住所 127 Lahainaluna Road Lahaina Maui Hawaii 96761-1502 ☎887-5117 第18:00~22:00 無休 ●マウイで最も注目される一店なので必ず予約を。

マウイの歴史を感じさせる街
ラハイナでパシフィック・リムを楽しむ

高級住宅地としても人気上昇中のラハイナにあるデビッド・ポールの店はハワイ料理ともいえるべきパシフィック・リムのレストランです。独自のアイディアにあふれた彼の料理は3年経ってベスト・マウイ・レストランに選ばれています。地元の人たちのデートコースとしても人気。



心も体も リラックスでできる 変化に富んだ マウイの自然

トップアーティストとして、N.Y.の繁栄で忙しく暮らすクリスティーナ。今回訪れたマウイの魅力について感じたことを語ってもらいました。

「ものと情報にあふれたN.Y.と比べて、ここには何もかもがゆっくり流れていきます。毎朝、1時間はチェエロの練習をしたらゆっくり朝食、散歩したりプールで泳いだり、日光浴したり、次に何をしようか考えるゆとりがあります。」

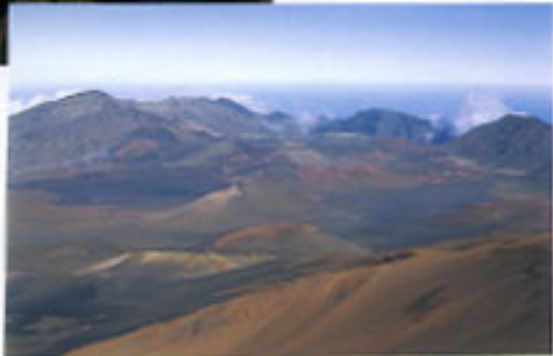
今回、マウイを訪れていちばん強く感じたのは、こんな小さな島なのにさまざま

まな自然地理にとっても富んでいるという

こと。冬には鯨が集まってくる海、からからに乾いた山肌があるかと思えば、鬱蒼と木々が茂るジャングルのような森もあつたり。チェエロと一緒に撮影した場所は今や休火山となったハレアカラ火山の、かつての激しい噴火を思い起こさせる火山岩の平原。ここまでも軽く焦げ茶色の土地は、高層ビルに慣れた目を洗い流してくれるようです。小さなことが五感に染みやすくなる、そんな不思議な力をもったマウイの自然を満喫しました。



→今回クリスティーナも、レストランの予約やN.Y.への連絡などで重宝したOLI'OLIフォンは、ルックJTB参加者に無料貸し出ししてくれる携帯電話。通話料は帰国後の口座引き落としなので便利。単価ダイヤル(無料)でかけられるOLI'OLIテレフォンセンターでは日本語でレストランの予約やケガや急病の連絡などを行ってくれます。特に病気や事故などの緊急連絡は24時間体制なので安心。



→クリスティーナが愛用するチェエロは10万ドルは下らない名器。毎日練習しないではいけないというので今回の旅にチェエロも同行。

→穏やかなハレアカラ火山の火口。麓から車で1時間くらい。現在は立ち入りは禁止だが、馬に乗って火口内を一関するツアーがある。